

仮想アース Crystal E-G の導入(4)(HP 収載)

—Crystal E との置き換え(3)—

1. 始めに

前報(1)の計画にしたがい、既存の Crystal E との置き換えを実施します。

2. Crystal E-G の試聴計画

今回は、Garrad401 のフォノステージの Leak Point1 に使用している Crystal E と Crystal E-G の置き換えを実施します。この Crystal E は前報(2)の Brooklyn DAC と共用です。Garrad401 には、Magic Mat II を敷いておきます。



上段 : Crystal E-G

下段 : Crystal E

音源はアナログ音源の下記を Garrad401 で再生します。

ドイツグラモフォン 483 6926

バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ

ミルシュテイン (ヴァイオリン)

LONDON KIJC 9180/84

ワーグナー ワルキューレ

ショルティ指揮ウィーンフィル

ドイツグラモフォン MG 9537-51

ベートーヴェン 選帝侯のソナタ

ゲザ・アンダ (ピアノ)

EMI SLC1331

ヘンデル メサイア

クレンペラー指揮フィルハーモニア

## 2. Crystal E-G の試聴結果

Leak Point1 に使用している Crystal E で試聴しておき、Crystal E-G に繋ぎ替えて聴き直します。

バッハの無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータは、Crystal E でも真空管プリアンプのフォノステージのふくよかな音がしていますが、Crystal E-G に替えますと、高音の繊細感と胴鳴りの深みのある音が加わります。

ワーグナーのワルキューレは、Crystal E でも真空管プリアンプのフォノステージながらオーケストラの切れもよく、かなりの満足度が得られていますが、Crystal E-G に替えますと、解像度が向上し、ソプラノやメゾソプラノの歌唱がより明瞭になります。

ベートーヴェンの選帝侯のソナタは、Crystal E でも真空管プリアンプのフォノステージの柔らかい音がしていますが、Crystal E-G に替えますと、柔らかい音はそのままに少しばかり残っていた余分な響きがとれて引き締まってきます。

ヘンデルのメサイアは、Crystal E でも真空管プリアンプのフォノステージながら解像度もよく、かなりの満足度が得られていますが、Crystal E-G に替えますと、合唱の分離が一段と向上し、ソリストの歌唱に張りが出て、弦の艶や通奏低音も明瞭度も増します。

## 4. まとめ

Garrad401 のシステムのフォノステージの Leak Point1 に使用している Crystal E と Crystal E-G との置き換えの効果を認めました。

以上